

凍結切片作製ワークショップ

～ 包埋から薄切まで ～

- CM3050S, Leica & UT2000F, TOKYO RIKAKIKAI -

共催：研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター（TSC星陵サテライト）

日時：令和元年9月11日（水）9-17時

会場：東北大学加齢医学研究所 共通機器管理室

現在、共通機器として設置の試料凍結装置及びクライオスタットを利用して、凍結標本作製のワークショップを開催いたします。

本講習会では、試料凍結装置UT2000Fを用いて良好な凍結標本を確実に作製するための包埋方法を説明します。また、クライオスタットCM3050S、CM1900を用いた凍結切片の作製では、従来法に加え従来の方法では難しい硬組織や性状の異なった組織を含む大きな試料等から、薄い凍結切片を容易に作製することができる川本法も紹介します。現在、凍結標本作製している方、ご興味のある方は、是非ご参加ください。

■ 試料凍結装置UT2000Fによる包埋法

～氷晶生成を抑えた試料凍結法について～

第1回 9：00-10：00

第2回 13：00-14：00

■ 凍結切片作製ハンズオン

第1回 10：00-12：00（従来法）

第2回 14：00-17：00（従来法 + 川本法）

※ 各定員 6名

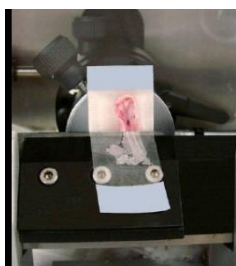
講師：伊藤 大輔（ライカマイクロシステムズ株式会社）

申込締切：9/4（水）
参加費：無料

前日9/10（火）には歯学研究科でも凍結ミクロームの講習会が開催されます。イベントのお知らせは、<https://tsc.tohoku.ac.jp/information/event/post-8996/> をご確認ください。



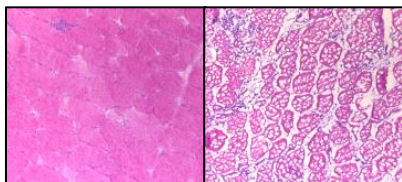
Leica CM3050S



未固定非脱灰凍結切片 川本法



試料凍結装置 UT2000F



氷晶 無し 氷晶 有り
凍結方法による氷晶発生（鳥・筋肉）

【製品・お問合せ】

ライカ マイクロシステムズ株式会社

伊藤 大輔

TEL：03-6758-5690

Email：daisuke.ito@LeicaBiosystems.com

株式会社 南部医理科

横山 裕輝、川島 傑史

TEL/FAX：022-797-3337 / 022-718-9880

Email：info-sdb@nanbu-irika.com



【講習会・お問合せ】

加齢医学研究所 共通機器管理室

鍛冶、吉田

TEL：022-717-8455、星陵（93）8455

Email：cic-admin.idac@grp.tohoku.ac.jp

研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター（TSC星陵サテライト） 坂園 聡美

TEL：022-217-6576

E-mail：terea-tsc[at]grp.tohoku.ac.jp



【申込フォーム】※締切 9/4（水）

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/auth/jd/public/ga/mkurl/idac0911.htm>



※ 時間割調整の都合上、事前申し込みをお願いします。また、参加枠に余裕のある場合は、当日受付も可能です。

※ 駐車場はありませんので、公共の交通機関などをご利用ください。